

協定企業名	四国クリエイト協会
開催日時	平成 26 年 11 月 22 日 (土) 10 : 00~14 : 00
開催場所	梶原町役場→「梶原交流の森」→川井地区集会所
主な参加者・人数	一般社団法人四国クリエイト協会関係者の皆さん (53 名)、梶原町森林組合 (4 名)、井川部落の方 (1 名)、JA 津野山 (5 名) 梶原町 (5 名)、高知県 (1 名) 総勢 69 名
概要	間伐体験、交流食事会
当日の様子	<p>秋空の下、4 回目となる「梶原交流の森」交流事業が実施されました。当日は、福田理事長をはじめとする四国クリエイト協会の職員の皆さまと、藤森社長をはじめとする建設マネジメント四国の職員の皆さま、総勢 53 名に参加していただきました。集合場所の梶原町役場前で、梶原町から歓迎の挨拶と、福田理事長から挨拶があり、その後、さっそく協定森林に向いました。</p> <p>協定森林では、梶原町森林組合の中越組合長の挨拶に続き、同森林組合の中越課長らによる間伐方法の説明と、デモンストレーションがありました。定めた方向にきれいに倒す技はさすがプロです。</p> <p>間伐体験は、森林組合さんの指導のもと、チェーンソーを使用して行いました。チェーンソーを使うのは初めてという方も多く、初めは恐る恐るでしたが、切り終えた後は、達成感と清々しさでいっぱいのようなようでした。</p>



また、昨年も参加されていた方は、「ヒノキの香りがとても良かったので、今年は持って帰りたい」と、間伐した木をたくさん輪切りにし、お土産として持って帰られました。

間伐を行った森にはヒノキのいい香りが立ち込め、木くずまみれになりながらも、全身で森林の大切さを感じられる体験となったようです。

2時間弱の間伐体験はあっと言う間、また来年も参加したいとの声もありました。



間伐作業の後は、お待ちかねの昼食です。恒例のしし汁での乾杯で始まりました。

テーブルには、田舎こんにゃくの入ったおでんに、いたどりやぜんまい、かつおのタタキなど、井川地区農家民宿の女性達が作ってくれた沢山のごちそうが並びます。「地元ならではの料理は、ここでしか味わえない」と、皆さんお腹一杯、堪能されたようです。また、メには、四国クリエイト協会さんから差し入れのあった香川のうどんを、しし汁に投入し、美味しいコラボレーションを楽しみました。



昼食の後は、解散となりましたが、数名は残って宿泊し、翌日も津野山神楽を鑑賞されるなど、栲原町を堪能していただけたようです。

